

宮崎の企業がタンザニアの林産業振興に挑む！

～宮崎発の技術でアフリカの森を守る～

国際協力機構(JICA)は、「中小企業海外展開支援事業～基礎調査～」において株式会社川上木材(宮崎県宮崎市、川上宰代表取締役)が有限会社サンケイ(宮崎県日向市、川添恵造代表取締役社長)と共同で提案した「持続的な森林経営のための宮崎型木材産業振興に関する基礎調査」(タンザニア)を採択しました。

タンザニアの森林の経済的価値を高め、持続可能な森林利用・保全を行うのが同国政府の方針ですが、それが進んでいないのは、国産原木の加工技術が確立されておらず家具や建材としての活用が進まないのが理由の一つと考えられています。

採択企業が有する「台形集成」等の高い技術を導入することにより、製材業を単純な手間賃仕事から高度木材産業への展開を図り、タンザニアの産業化・雇用創出・輸出拡大に貢献するとともに、持続可能かつ責任ある森林利用・保全にも寄与することが期待されます。



タンザニア・ダルエスサラームの製材所



台形集成材原材料



中空パネル

なお、本調査は、我が国の中小企業を対象とした「中小企業・SDGs ビジネス支援事業～基礎調査～」(注)として実施され、今後の契約交渉を経て契約に至ったものから、順次調査を実施します。

(注)「基礎調査」は、優れた製品や技術力を有する中小企業が途上国に進出することによる開発課題解決の可能性及び ODA 事業との連携可能性を検討するためのもので、検討に必要な基礎情報の収集と海外展開事業計画の策定を目的としています。2012 年度から実施されており、2019 年度第 1 回分は今年 4 月に公示を行い、14 件が採択。

参考:(プレスリリース)基礎 2019 年度第 1 回公示の採択結果について

https://www.jica.go.jp/press/2019/20190823_10.html

【本件に関する問い合わせ先】

JICA 九州センター 市民参加協力課 担当: 藤井

TEL : 093-671-8204 e-mail : Fujii.Keitaro2@jica.go.jp